

広報 市政 はこだて

平成27年
2015

7

No.916

災害緊急情報を配信 函館市ANSINメール

消防や災害など緊急性の高い安心安全情報や姿勢情報を電子メールで配信しています。右のQRコードから配信の登録ができますのでご利用ください。

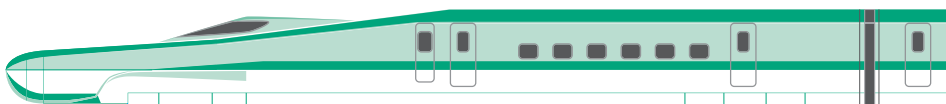


祝30年！豊かな海に感謝を込めて

6月6日、白尻漁港で「南かやべひろめ舟祭り」が行われました。恒例の木舟を使った舟漕ぎ競争では、初心者対抗や漁場対抗など部門別の熱戦が繰り広げられました。また、大漁旗や提灯で飾られた漁船の漁火パレードや郷土芸能の発表、特産物の即売会のほか、30周年を記念したライブなど多彩なイベントが開催され、来場者は浜の祭りを楽しんでいました。

◆ 今月の主な内容 ◆

27年度市政執行方針…………… 2～3 P



2016年3月
北海道新幹線開業

27年度 市政執行方針

「活気に満ちたまち、歩いて楽しいまち、訪れたいくなる美しいまち、住む人にやさしいまち」をめざして

工藤市長は、第2回函館市議会定例会において、27年度の市政執行にあたり、その所信を明らかにしました。（要約を掲載します）



市長 工藤 壽樹

私は、本年4月に行われた市長選挙におきまして、多くの市民の皆様から温かいご支援をいただき、引き続き市政を担わせていただくこととなりました。

これからの4年間では、未だ道半ばにある「経済の再生」に加え、「人口減少対策」を市政の大きな課題に位置付け、来年3月の北海道新幹線の開業効果を最大限生かし、交流人口を拡大させるとともに、新たな施策を展開し、戦略的・総合的な人口減少対策に繋げてまいります。

市政の将来像とテーマ

私は、「活気に満ちたまち、

歩いて楽しいまち、訪れたいくなる美しいまち、住む人にやさしいまち」をめざし、

● 交流人口の拡大

● 若者の雇用創出

● 少子化対策

● 高齢者の安全・安心

の4つの大きなテーマを掲げ、函館のまちづくりに取り組みでまいります。

主要施策の推進

1 函館の経済を元気にします

北海道新幹線の開業により、新たな人の流れが期待されることから、観光客などの交流人口を増加させ、様々な産業へ経済効果を波及させてまいります。

新たな雇用を創出する企業誘致については、首都圏のIT企業等を対象に、企業立地補助金の拡充やIT技術者支

援制度の創設など優遇策を講じるとともに、シテイセールス活動を推進し、函館ファンの企業人を企業誘致大使として任命するなど、首都圏でのPR活動に努めます。

また、「函館市国際水産・海洋総合研究センター」を拠点に、入居する大学や企業等と連携した取り組みを促進し、新産業を創出するほか、若者の起業意識を醸成するため、大学や金融機関など地域のネットワークを有効活用し創業支援体制を強化します。

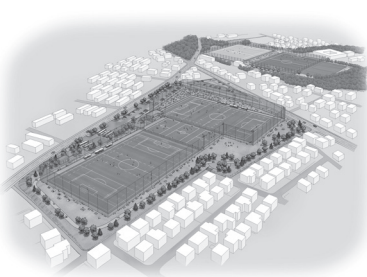
地場産業の活性化では、研究機関と連携し、近年の環境の変化に対応した沿岸漁業の推進を図るほか、酪農経営におけるヘルパーの支援制度を創設するなど、一次産業の事業者の経営安定と就業環境の改善を図ります。

二次および三次産業では、新製品開発や販路拡大などに取り組む地元企業を支援し、ブランド力向上や市場開拓の取り組みを進めます。

また、地元企業の事業機会の拡大を図るため、全国的な「函館フェア」への支援をはじめ、トップセールスや販売促進イベントを展開するほかタイで開催される物産展に参加するとともにシンガポールの市場開拓に取り組みます。

観光振興では、関係団体などと連携した首都圏・東北地方でのプロモーション活動の強化や、中国、タイなどでのトッププロモーション、中国から旅行関係者を招請するPR事業などに取り組むとともに、海外での旅行博、商談会への出展を積極的に進め、「函館市観光基本計画」で目標とした入込客数550万人の早期達成をめざします。

また、今年8月には、「函館アリーナ」と「函館フットボールパーク」がオープンすることから、スポーツ大会やコンベンションの誘致活動を強化します。



函館フットボールパーク

2 子どもたちと若者の未来を拓きます

少子化対策では、教育・保育施設の環境を整備するとともに、国の基準を上回る保育士等を配置する施設に対する市独自の助成をはじめ、放課後児童健全育成事業における保護者の負担軽減や事業者への運営支援、アフタースクールの充実や特別支援教育支援員の増員など、教育・保育の質の向上をめざします。

また、子育て家庭への経済的支援として、小・中学校への入学準備に係る給付金制度を創設するほか、大学等への進学の際の奨学金貸与事業を拡充します。

さらに、「子育て世代活動支援プラザ」と「はこだておもしろ館」を函館駅前地区に、「市民交流プラザ」を本町地区に整備するほか、中心市街地の空きオフィス利用者への支援制度の創設や大学生等の地元就職の促進など若者の就業を支援します。

このほか、将来、健康な生活を送れるよう中学生を対象にピロリ菌検査を進めます。次に、再就業を望む女性の支援事業を実施するとともに、女性が抱える結婚・子育て・仕事との両立などに関する不安や悩みの相談窓口として「マザーズ・サポート・ス

「ティーション」を開設するほか、専門的な相談支援の強化や産前・産後ケア事業に取り組みます。

また、市政へ長年貢献した団体等への新たな表彰制度を制定するなど、市民のまちづくり活動を促進するとともに、若者のイベント開催についても引き続き支援します。

3 市民の安全・安心を

つぎま

昨年4月に提起した大間原子力発電所の建設差止訴訟につきましては、これからも強い決意を持って全力で取り組んでまいります。

防災対策では、地域の自主防災活動における組織への支援や人材の育成のほか、適切な避難行動に繋げるため、防災行政無線を整備するとともに、恵山火山避難計画の策定を進めます。

また、小・中学校の耐震化を早期に図るとともに、市民会館の耐震改修に向けた調査を行うほか、民間大規模建築物の耐震化を促進するため、費用の一部を助成します。

保健福祉施策では、高齢者あんしん相談窓口である地域包括支援センターを拡充するとともに、施設介護・居宅介護の一層の充実努めるほか、成年後見センターの開

に向けた準備を進めます。

また、日吉4丁目の市営住宅団地跡地において福祉コミュニティエリアの整備を進めるほか、駅前・大門地区にボランティア支援機能と高齢者大学を併設した高齢者サロンの整備に取り組むとともに、生活習慣病のひとつである歯周病の検診事業を拡充します。

さらに、地域の重要な役割を担う町会へ、活動に必要な備品を助成するなど、市民の自主的活動を促進します。

4 まちの魅力

つぎま

函館のブランド力は、すでに多くの人が認めるところで、今後は既存の資源に新しい魅力を加え、まち全体がテーマパークのような訪れるたびに新たな発見があるまちづくりを進めてまいります。

中心市街地では、デザイン性に優れた電車停留場等の整備や乗換案内情報等のアプリケーション開発を進め、函館駅前通のアーケード撤去や電線類の地中化、歩道の整備を促進します。

また、「はこだてイルミネーション」を拡充するとともに、熱帯植物園のリニューアルを検討するほか、WiFi環境の整備、外国人緊急対応へ

ルブデスクの活用など、ハード・ソフト両面において観光客の受入体制を強化します。

さらに今年度は、函館アリーナのオープンを記念したGLAYによるこけら落とし公演の実施のほか、市民交流プラザにGLAYをモチーフとしたレリーフとからくり時計の整備やGLAYとコラボレートした宝探しイベントを開催するとともに、北海道など関係団体と連携し、GLAYのオリジナルによる新幹線PRソングを作成します。



函館アリーナ

次に、交通体系の整備では、北海道縦貫自動車道の七飯・大沼公園間が平成27年度から新たに工事着手となり、平成31年度には函館・江差自動車道が木古内ICまで、平成32年度には函館新外環状道路が函館空港ICまで開通が決定され、函館空港と函館新道の直結により新函館北斗駅とのアクセス向上が図られることから、新幹線開業効果をさら

に高めるため、着実な事業促進を国に要望します。

また、広域観光の推進や防災対策の観点からも近隣自治体と連携し、函館・江差自動車道と松前半島道路の整備促進を国に要望します。

さらに、バス路線の再編等の取り組みとともに、快適な移動のため、新たなICカードの導入をめざします。

航空路線網では、本年7月に北京への定期路線が開設予定であり、さらなる外国人観光客の増加が見込まれることから、新たな観光ルートの創出をめざします。

また、ポートセールズを強化しクルーズ客船の誘致に努めるとともに、大型旅客船ふ頭の整備に向け引き続き国への要望活動に取り組みます。

このほか、函館への移住者を増やすため、首都圏での情報発信の強化に努めます。

5 行財政改革と広域連携の強化に努めます

財政再建に大胆に取り組んだことにより、平成26年度から2年連続で基金に頼らない収支均衡予算を編成することができましたが、人口減少による地方交付税の減額が見込まれるなど、多くの課題が山積していることから、今後も行財政改革を進めるとともに

に、公共施設の統廃合等の抜本的な見直しを行い、亀田地区における統合施設として、新たなコミュニティ施設となる市民プラザを整備します。

私は、今後も変わらず市民一人ひとりの思いに耳を傾けるとともに、職員に対しても、新たな発想で柔軟に仕事に取り組むよう、さらなる意識改革を求めてまいります。

広域連携では、新たな観光圏を確立するため、青森市、弘前市、八戸市、函館市の4市で構成する「青函圏観光都市会議」による連携を進め、平成28年度には、各地域の観光資源をパビリオンに見立てた「青函圏周遊博」を開催するほか、「青函圏・みなみ北海道連絡会議」において、情報を集約し共有・発信するとともに、各地域のイベントやプロモーションでの連携を図り、新幹線開業による経済効果を最大限享受できるように取り組みます。

私は、このまちを訪れる誰もが、今「はこだて」がおもしろいと思う、夢のあるまちづくりを進めてまいります。

このまちに思いを寄せ、人に思いを寄せ、「函館再生」への「改革と挑戦」を続けてまいりますので、皆様のご理解とご協力をあらためてお願い申し上げます。

教育行政執行方針（要約）



教育長 山本 真也

平成27年度の教育行政執行につきまして、函館市教育委員会の基本方針を申し述べます。

豊かな人生を支援する生涯学習の充実

様々な学習情報を提供し、市民の学習活動を支援する「まなびつと広場」や、学習活動の担い手を取りまとめた「生涯学習リーダーバンク」の普及・拡大に努めるとともに、高齢者を対象とした事業については、より多くの市民が参加できるように見直し、学習の成果や経験を生かした活動ができるよう支援します。

文化芸術の振興については「文化芸術アウトリーチ事業」の拡充を図るとともに、「はこだて国際民俗芸術祭」など、市民の自主的・創造的な文化芸術活動の支援に努めます。

また、各種団体との連携により、地域に根ざした文化芸術の振興を図ります。

文化財については、特別史

跡五稜郭跡の石垣を復旧するほか、重要文化財旧函館区公会堂の耐震補強を含む大規模保存修理に向けた保存活用計画の策定に着手します。

また、北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録に向けて、地元関係者と連携した取り組みを進めるとともに、史跡垣ノ島遺跡の整備に向けた基本計画の策定および発掘調査を実施します。

博物館においては、アイヌ民族やその文化を紹介する特別展を開催するほか、大学などと連携して新しい展示企画情報発信に取り組みます。

スポーツ振興については、既存施設はもとより「函館アリーナ」や「函館フットボールパーク」を活用し、各種競技力の向上や生涯スポーツの振興に努めるほか、スポーツ合宿や大会の積極的な誘致をさらに推し進めます。

また、各種スポーツ団体と連携し、各種競技大会やプロ野球公式戦を開催し、市民のスポーツへの関心を高めるとともに、2016年6月のフルマラソン大会の開催に向けて、引き続き関係団体と連携を深め大会の成功を目指します。

子どもの「生きる力」を育む学校教育の推進

信頼される学校づくりについては、学校経営改善を図るため、学校の情報を積極的に紹介するとともに、特別支援教育支援員など、地域人材を活用し、地域と一体となった教育活動の推進に努めます。

学力向上については、アフォーダブルスクールへの支援を進めるとともに、子どもの思考力や判断力などを育てる「探究型」の授業を推進するほか、小・中学校の連携を深め、望ましい生活・学習習慣の形成を図ります。さらに、地域性などを踏まえた実践的な研究やICT機器の活用に向けた取り組みを進めます。

南北海道教育センターにおいては、今日的な教育課題を踏まえた教職員研修を実施するとともに研究員による実践的な教育研究を推進します。

豊かな心の育成については、支持的風土を築く学級経営に努めるとともに、道徳の教科化を踏まえた道徳教育を推進します。

による実態把握のほか、子どもたちの自主的・主体的な活動への支援や市民に対して啓発する集会等を実施するなど、いじめ撲滅に向けた取り組みを進めます。

特別支援教育については、特別支援教育支援員の配置を拡充し、学校体制の充実を図るほか、本市の特別支援教育の在り方を協議する「函館市特別支援教育推進協議会」を創設するなど、新たな支援体制をスタートさせます。

健全な体の育成については、基本的な生活習慣を定着させるため、PTA活動などと連携し、重点的に取り組むとともに、学校における体育の授業の工夫改善を図るほか、性や薬物に関する指導の充実を図ります。

学校給食については、和食給食を進めるとともに、函館産農水産物の使用の一層の拡充を図ります。

また、食物アレルギー対策については、保護者や関係機関との連携を図るとともに、教職員研修を実施するなど、対策マニュアルに沿った取り組みを進めます。

子どもの安全確保については、登下校の安全確保に努めるとともに、防犯教室や災害を想定した訓練など、地域社会、家庭との連携を図った学校安全を推進します。

また、インターネットを通じた様々なトラブルの実態や情報端末の利用状況などを踏まえ、情報モラルの育成を図るとともに保護者と子どもの学習機会の充実に努めます。

国際理解教育については、「中学生海外派遣事業」を引き続き実施するほか、外国人英語指導助手などの効果的な活用を図ります。

小・中学校の再編については、「函館市立小・中学校再編計画」に基づいた取り組みを引き続き推進します。

市立函館高校については、進路目標を実現する教育活動を進めるほか学校運営の在り方について検討を進めます。

未来を拓く教育施設の整備

社会教育施設については、市民会館の耐震改修に向けた調査を行うほか、戸井西部総合センターの整備に着手します。また、函館アリーナと函館フットボールパークの整備を完了させるとともに、施設の活用を積極的に進めます。

学校施設については、耐震化を早期に進めるほか、第1期中学校の再編に伴い、現在の場中学校の建て替えや平成28年4月の開校をめざす現在の桐花中学校の改修などを進めます。

■各会計補正予算案

区分	既決予算額 (万円)	補正額 (万円)	計 (万円)	対前年比 伸率
一般会計	1,387億6,400	17億4,500	1,405億 900	2.6%
特別会計	949億3,800	3億3,400	952億7,200	12.7%
企業会計	465億3,700	-	465億3,700	△13.4%
合計	2,802億3,900	20億7,900	2,823億1,800	2.6%

6月補正予算では、人口減少対策などの新規施策を中心に、政策予算を編成することとし、直ちに実施しなければならないものや、一定の時間を要するものでも、実施可能なことから取り組んでいくこととしたところです。

このたびの補正予算案は6月19日から開かれている第2回市議会定例会に提案しています。

■補正予算案の主な内容

1 函館の経済を元気にします

○IT技術者人材育成支援補助金	500万円
○企業誘致アンバサダー制度事業費	200万円
○創業支援ネットワーク構築事業費	30万円
○北海道新幹線開業関連函館フェア開催経費	150万円
○海外観光プロモーション実施経費 (中国(北京、天津、上海)、タイ、台湾)	1,100万円
○姉妹都市交流推進費(天津市交流事業)	55万9千円
○シンガポール市場開拓事業費	200万円
○食品輸出商談会参加経費	55万2千円
○函館アリーナ開館記念公演開催経費	2,500万円
○水産海洋研究連携推進事業費	1,130万円
○国際水産・海洋都市構想推進費	270万円
○海洋再生可能エネルギー利用開発推進費	440万円
○酪農労働環境改善支援事業費補助金	72万8千円

●企業立地促進条例補助金の制度拡充

- ・対象業種の追加(デザイン業、植物工場など)
- ・IT企業の補助要件等の緩和・拡充

(補助要件:雇用増5人以上・新設のみ→同3人以上・新設または増設ほか)

2 子どもたちと若者の未来を拓きます

○入学準備給付金(小・中学校)	5,555万5千円
○奨学資金貸付金(貸与月額の増額ほか)	131万6千円
○地域放課後児童健全育成事業費(49クラブ)	1億239万1千円
○特別支援教育支援員関係経費(50人→74人)	1,264万8千円
○道徳教育推進校研究事業費	61万4千円
○学校給食基本方針推進事業費	263万6千円
○第2次函館市食育推進計画策定経費	123万1千円
○特定教育・保育質向上事業費	7,690万4千円
○障害児保育運営費補助金(20カ所→24カ所)	672万円
○病児保育事業費(1カ所)	241万7千円
○実費徴収に係る補足給付事業費補助金	198万6千円
○障害者地域生活支援事業費	160万円
(日常生活用具の給付品目に人工内耳体外機器を追加)	
○若い世代のピロリ菌検査啓発経費	18万5千円
○産前・産後ケア事業費	231万1千円

○高等教育機関関係経費	115万円
○地元企業への就職支援ネットワーク会議所要経費	30万円
○中心市街地事務所立地促進費	370万円
○女性の再就業支援事業費	860万円
○マザーズ・サポート・ステーション事業費	150万円
○市民貢献賞表彰経費	63万9千円

3 市民の安全・安心を守ります

○市民会館耐震改修調査費	1,600万円
○校舎等耐力度調査費(戸倉中学校屋内運動場)	642万9千円
○特定建築物耐震改修支援事業補助金	8,525万6千円
○般法華高齢者福祉総合センター設備整備費	7,900万円
○歯科健康診査事業費	497万7千円
(働く世代(40歳・50歳)を対象とした歯周病検診の受診奨励)	
○地域包括支援センター運営事業移行準備経費	3,235万3千円
○成年後見センター準備経費	331万4千円
○町会備品設備整備費補助金	500万円
○新廃棄物処理システム構築関係経費	1,314万5千円

4 まちの魅力をさらに高めます

○北海道新幹線PRソング作成負担金	250万円
○宝探しイベント開催負担金	500万円
○市民交流プラザシンボルアート整備費	2,873万9千円
○電車停留場整備事業費	780万円
○観光等案内情報アプリケーション整備事業費	390万円
○中心市街地活性化基本計画事業効果分析調査事業費	270万円
○五稜郭ランチフェスタ開催事業負担金	100万円
○観光客受入環境整備経費(Wi-Fi環境の整備)	800万円
○交通系ICカード導入調査費	39万6千円
○道南いさりび鉄道株式会社初期投資補助金	1,484万2千円
○歴史的建造物継承・活用推進事業費	1,400万円
○重要文化財旧函館区公会堂保存修理事業費	950万円
○熱帯植物園整備検討調査費	50万円
○定住者誘致推進事業費	120万9千円

5 行財政改革と広域連携の強化に努めます

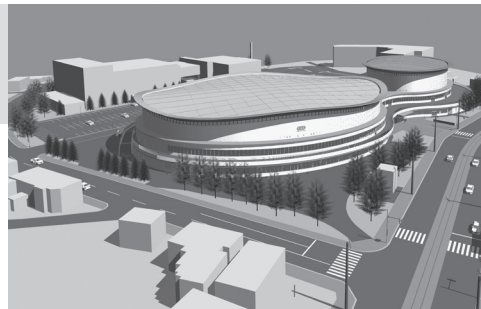
○亀田地区統合施設整備検討調査費	30万円
------------------	------

HP 8月1日
オープン

函館アリーナ



hakodate arena



平成23年から整備を進めてきた函館アリーナが、いよいよ今年8月1日に正式オープンします。老朽化し手狭となっていた旧市民体育館が、スポーツをはじめ大規模なイベントなども開催できる多目的アリーナとして生まれ変わります。

オープンに先駆けて、7月25日(土)、26日(日)にこけら落としとしてGLAYが開館記念コンサートを開催するのをはじめ、地元北海道のフットサルチーム、エスポラーダ北海道の公式試合や中体連の全国柔道大会、全国自治体病院学会、バレーボールのV・プレミアリーグ女子の公式試合など、全国規模のコンベンションやスポーツ大会の開催が決定しています。工事期間中、市民の皆さんにはご不便をおかけしましたが、生まれ変わった函館アリーナを、これまで以上にご利用くださるようお願いいたします。

主要な設備

■メインアリーナ

各種競技の全国大会が開催できるよう、バスケットボールコートが3面取れる約2,900㎡の広さと12.5mの天井高を確保し、2,120席の観客席を配置しています。また、各種コンベンションの開催に対応できるよう、大きな床荷重にも耐えられる弾性床システムやオリンピックでの使用実績もあるシート製床材を採用したほか、電動吊りバトンなどの設備を設けています。さらに、コンサートなど大音量の音楽イベントの開催に耐えられるよう、騒音防止措置とともに、吸音効果の高い壁材の使用により最適な音響空間となるよう配慮しています。また、2階部分に一周約250mのランニング走路を配置しています。

■サブアリーナ

各種競技の公式大会が開催できるよう、バスケットボールコートが1面取れる約1,000㎡の広さと12.5mの天井高を確保し、208席の観客席を配置しています。メインアリーナと同じ床材を採用したほか、3階部分に一周約130mのランニング走路を配置しています。

■武道館

各種武道大会が開催できるよう、約1,000㎡の広さと4mの天井高を確保し、60席相当の観覧席を配置しています。可動式間仕切りを採用し同時に3つの競技の練習が可能であるほか、12人立ちの弓道大会が開催できるよう収納式の的場を設置しています。

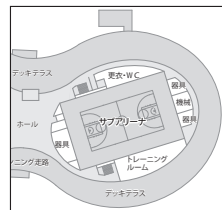
■トレーニングルーム

約200㎡の広さを有し、有酸素系や筋力トレーニングのための各種マシンのほか、フリーウェイト用の器具など充実した設備を揃えています。

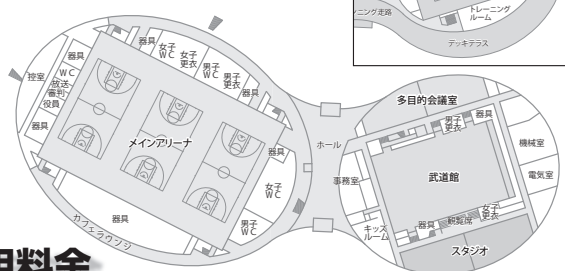
■多目的会議室・スタジオ

各種会議の開催のほか、ダンスや卓球など軽スポーツの利用が可能です。多目的会議室は166㎡と177㎡、スタジオは179㎡と191㎡の各2室です。また、必要に応じてそれぞれ2分割して利用できます。

2階サブアリーナ部分平面図▶



▼1階平面図



利用料金

■個人利用

午前（午前9時～正午）、午後（午後1時～4時半）、夜間（午後5時半～10時）の各区分ごとに400円。
※ トレーニングルームは1回400円。
※ お得な月間パスや回数券も用意しています。

■団体利用

利用区分に応じて設定。メインアリーナは一日5万円（アマチュアスポーツ利用）から135万円（営利目的利用）まで。サブアリーナ・武道館はメインアリーナの三分一の料金設定、多目的会議室・スタジオは一日1万1,100円です。
※ 詳しい料金等については文化スポーツ振興財団・コナミスポーツ&ライフグループへお問合せください。

オープン前に市民見学会を開催します

事前申込は不要です。ぜひご参加ください。

日時 7月21日(火) 午前11時～午後5時

集合場所 函館アリーナ1階ホール
(湯川町1丁目32番2号)

見学方法 見学順路を設定しアリーナの見所をご案内します。場合によりお待ちいただくことがありますのでご了承ください。

※ 当日は駐車場が利用できません。公共交通機関でおいでください。

お問合せ ▷施設整備・市民見学会 スポーツ振興課 ☎21-3575

▷施設利用・予約 文化スポーツ振興財団・コナミスポーツ&ライフグループ ☎57-3141

パブリックコメント手続き

案と意見応募用紙は、担当課、市役所1階iスペース、各支所で配布するほか、市のHPに掲載します。

(仮称) 函館市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用および特定個人情報の提供に関する条例(案)

社会保障・税番号制度の導入に伴い、個人番号の利用等に関して、必要な事項を定めるものです。

公募期間 7月7日(火)～8月5日(水)【必着】

担当課 行政改革課 ☎21-3668

青森ねぶた祭 跳人～はねと～ 参加者募集



函館港まつりワッショイはこだて(十字街・松風コース)に参加する青森ねぶたの跳人を募集します。

日時 8月2日(日) 午後6時半～7時半(予定)

定員 小学生以上の市民200人(申込順)

※ 小学生は保護者同伴、中学生は保護者の承諾が必要です。

応募方法 はがきに「はねと参加希望」と書き、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号を記入し、〒040-8666(住所不要)観光推進課(☎21-3396)へ。

※ 浴衣、腰ひも、運動靴は各自で用意いただき、その他のはねと衣装は市で用意します。

開港156
周年記念

函館港まつり 8/1(土)▶5(水)

観覧等を目的とした場所取り(道路の占有)を禁止しています。「ガムテープを貼る」「文字を書く」「無人の時に敷物などで道路を占拠する」等の行為を見つけた場合は撤去します。ご協力をお願いします。

お問合せ 実行委員会 ☎27-3535

特別職が変わりました

渡辺宏身監査委員が5月22日付けで退職したことに伴い、前財務部長の山田潤一が先に開かれた第1回市議会臨時会で選任の同意を得て5月23日付けで監査委員に就任しました。

また、5月22日付けで任期満了となった秋田孝企業局長の後任に前総務部長の川越英雄が5月23日付けで企業局長に就任しました。

監査委員(常勤)

山田 潤一 (58歳)

昭和32年生まれ

函館北高等学校卒業



企業局長

川越 英雄 (58歳)

昭和32年生まれ

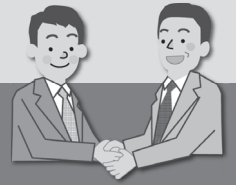
神奈川大学法学部卒業



お問合せ 人事課 ☎21-3667

IT産業の振興と 人材の確保・育成のため

連携協定を締結



若者をはじめとする雇用の場の創出を図るとともに、IT企業や教育機関等との連携協力を通じて地域の活性化に資することを目的に、株式会社クロス・コミュニケーションと5月11日に連携協定を締結しました。

すでに同社の函館拠点として株式会社クロス・プロップワークスが設立され、人材募集を開始しています。

今後は協定に基づき、雇用の確保や人材育成等の取り組みを支援するほか、今回の誘致を機として、積極的にIT企業の誘致に取り組んでいきます。

お問合せ 経済企画課 ☎21-3321

(株)クロス・プロップワークス ☎0120-951-417

〈広告〉
満15歳から満79歳まで
ご加入できる

あなたの望むスタイル、
親しい人たちや身内だけでお見送りする

やさしい家族葬

葬祭費用あんしんプラン

終活のための保険!

ひと月あたり 1口あたり
年間保険料 8,000円

666円から

※満50歳から満59歳の場合。
ムダな保険料はいただきません。

現在、入院中
でなければ
どなたでも
はいれます!!

保険料は翌日払い
だから、助かる!

※保険金請求書類受領日の翌営業日までに
お支払します。～継続契約の場合～

無診査・無告知でOK

最長
満79歳まではいれて 満99歳まで継続OK!

悔いの残らないお別れのために
事前相談してみませんか?

メモリーたくぼく

函館市日乃出町24-11【啄木小公園向かい】
TEL0138-33-6780

●引受保険会社
NP 関東財務局長(少額短期保険)第19号 NP第1306
NP少額短期保険株式会社
〒101-0043 東京都千代田区神田富山町25番地サンクス神田ビル2F

介護保険料

介護保険料の決定通知書を7月中旬に送付します。

第1段階の方（低所得者）の 保険料の軽減を実施します

介護保険法施行令の改正に伴い、低所得者の負担軽減を実施します。

最も所得が低い第1段階の方※は、年額保険料が2万8620円となります。（軽減前3万1800円）

詳しくは、決定通知書に記載している段階と年額をご確認ください。

※ 生活保護受給者、世帯全員が市民税非課税の老齢福祉年金受給者、世帯全員が市民税非課税で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方

特別徴収（年金から保険料が 天引きされている方）

今回確定した年額保険料から4・6・8月分を差し引いた額を10・12・2月に徴収します。

また来年度の4月の保険料は2月と同額で徴収します。

※ 金額等変更になる場合は別途通知

普通徴収（納付書で保険料を 納めている方）

今回確定した年額保険料から1〜3期分を差し引いた額になります。

4期（7月）以降も引き続き、毎月納付書で納めていただきます。
※ 10月から特別徴収が開始される場合もありますので、通知書の期別（月別）保険料額をご確認ください。

保険料の軽減制度

災害・失業等で保険料の納付が困難な場合の納付猶予や、保険料第2・第3段階で生活に困窮している場合の保険料軽減の制度があります。

詳しいことは、お問合せください。

お問合せ 介護保険課

▽保険料 ☎21・3033

▽納付相談 ☎21・3037

高齢者肺炎球菌感染症・ 高齢者インフルエンザ予防接種 の自己負担免除

自己負担額免除の確認書類として介護保険料決定通知書を使用できます。

- 第1（生活保護受給者を除く）・第2・第3段階の表記がある通知書は、接種まで保管してください。8月から実施する肺炎球菌感染症予防接種の助成対象者には7月中に通知します。
- お問合せ 保健予防課 ☎32・1547

福祉サービス苦情処理制度 26年度の運用状況

福祉サービスについて 困りごと・悩みごとはありませんか

福祉サービス 苦情処理制度

福祉サービスの利用や相談、申請の際に、不満を感じた、不公平な扱いを受けたなど、市の機関や事業者などに対する苦情を、第三者委員である福祉サービス苦情処理委員が、中立の立場でお受けします。

対象は、子ども・体の不自由な方・お年寄りなどが、施設や住宅において利用するさまざまな福祉サービスです。

秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。

お問合せ 福祉サービス
苦情処理委員事務局
☎21・3297

☎26・4090

苦情等の受付状況と 処理結果

この一年間で61件の苦情と12件の相談を受け付けました。
苦情61件のうち福祉サービスに関するものは56件でした。

苦情の内容と その対応の例

生活保護受給者の医療券申請に係る市の対応（相談者 本人）

苦情の内容 札幌の病院で脳外科の手術を受けるため、医療券の申請をしたが「手術は市内で行われなければ認められない」と何の説明もなく言われた。札幌で手術を受けることはできないのだろうか。

調査結果 苦情内容について担当課に確認したところ、生活保護の制度上の問題であることが判明した。

対応結果 委員から「改めて相談者に対し、状況を説明したほうが良い」との意見があり、その意見を受け、担当課から相談者に対して説明を行った。



戦後70周年にあたり支給される 特別弔慰金の請求受付

戦没者等の死亡当時のご遺族で27年4月1日において公務扶助料や遺族年金等の受給権者がいない場合に、支給されます。

なお、案内文書の個別送付はありませんので、手続方法等、詳細についてはお問合せください。

対象 戦没者等の子・父母・孫・祖父母・兄弟姉妹等の中の一入

受付期間 30年4月2日まで

お問合せ 保健福祉部管理課 ☎21-3298、3255

65歳からの健康づくり！ 介護予防教室の 夏季参加者募集



元気でいきいきとした生活を長く続けられるよう、運動と講話による介護予防教室を開催します。

※ 申込順・一人一教室のみ申込可能。

■ 転ばない！からだづくり教室（定員15人）

転倒予防のための、マシンを使わない運動と講話

日時 7月28日～10月6日の火曜日（全10回）

午前10時半～正午、午後1時半～3時

会場 フィットネススタジオジョイ（五稜郭町22-16）

■ マシンで！筋力アップ教室（定員20人）

筋肉トレーニングマシンでの運動と講話

日時 7月31日～10月2日の金曜日（全10回）

午前8時半～10時

会場 ルネサンス函館（鍛冶2丁目6-15）

■ 泳がない！プール運動教室（定員20人）

膝や腰への負担が少ないプール内での運動と講話

日時 7月29日～10月14日の水曜日（全10回）

午後0時半～2時半

会場 市民プール（千代台町22-25）

■ わくわく！脳力アップ教室（定員30人）

認知機能低下予防のための運動と講話

日時 7月28日～9月29日の火曜日（全10回）

午前9時半～11時

会場 ルネサンス函館（鍛冶2丁目6-15）

対象 要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方。
（医師から運動を制限されている方を除く）

お申込み・問合せ 7月1日(水)～13日(月)に、電話で高齢福祉課（☎21-3081）へ。

HP

申請期限は11月30日(月)必着 子育て世帯臨時特例給付金

5月末に送付した児童手当「現況届」の裏面に給付金の申請欄が設けられており、「現況届」の提出にあわせて申請できます。



公務員の方は、所属庁から配付される証明済の申請書により、郵送または給付金事務局・各支所窓口で申請してください。

お問合せ 臨時福祉給付金および子育て世帯臨時特例給付金事務局 ☎21-3810

▷事務所 寺井ビル4階（東雲町5番11号）

▷書類送付先 〒040-8666(住所不要)

大人になったら何になりたい？

消防士と図書館員のオシゴトを一日体験！



夏休み「一日消防士」体験学習

消防車からの放水や救助訓練、応急手当など、消防士の仕事を体験できます。

日時 8月6日(木) 午後1時～3時

対象 市内の小学5・6年生30人（申込順）

※ 保護者同伴

会場 消防総合訓練センター（桔梗町386番地1）

お申込み 7月6日(月)～10日(金)の午前9時～午後5時に電話で、消防本部警防課へ。

お問合せ 消防本部警防課 ☎22-2146

「こども図書館員」募集

カウンター業務など、図書館の仕事を体験できます。

日時 7月28日(火)・8月4日(火) 午前9時～正午

対象 市内の小学5・6年生各日12人（抽選）

お申込み 往復はがきの往信裏面に住所・氏名（ふりがな）・電話番号・学校名・学年・参加希望日（※両日応募は不可）を記入し、〒040-0001五稜郭町26番1号中央図書館「こども図書館員係」へ。7月10日(金)消印有効。

お問合せ 中央図書館 ☎35-5500

函館マリンフェスティバル2015

海の日記念事業の一環としてさまざまなイベントを開催します。

お問合せ 函館マリンフェスティバル事務局 ☎21-3493(港湾空港部内)



函館港みなとパネル展

期間 7月19日(日)～20日(月) 10:00～16:00

会場 国際水産・海洋総合研究センター

お問合せ 函館開発建設部函館港湾事務所 ☎41-4156



函館港で活躍する官庁船見学会

さまざまな用途で活躍する官庁船が一同に集結、係留岸壁で船内見学会等を開催します。

日時 7月20日(月) 9:30～12:00 ※雨天中止

会場 国際水産・海洋総合研究センター前弁天B岸壁

内容 ▷船内見学会▷カラー放水(10:45)

お問合せ 函館運輸支局運航担当 ☎49-9901



みなと見学会 **要申込** ※悪天候中止

日時 ①7月19日(日) 10:30、13:00、14:30

②7月20日(月) 9:30、10:45

③7月26日(日) 10:00、11:30、13:30

会場 ①②弁天B岸壁③中央ふ頭

定員 各20人(抽選) ※小学生未満は保護者同伴

お申込み はがきに希望者全員(1枚4人まで)の住所・氏名・年齢・電話番号・希望日時を記入し、①②は7月10日③は17日必着で〒040-0061海岸町25-7 函館港湾事務所「みなと見学会」係へ。複数応募可・重複当選なし。当選者には通知書を発送します。

お問合せ 函館開発建設部函館港湾事務所 ☎41-4156



气象台見学会 「災害から命を守ろう！」



日時 7月18日(土) 10:00～15:00

会場 函館地方气象台(美原3丁目4-4)

内容 ▷気象や地震・津波の実験

▷こども防災マスターの認定

お問合せ 函館地方气象台 ☎46-2214



海の日記念フォトコンテスト

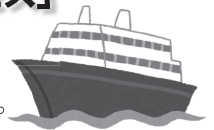
港の生活風景、ウォーターフロントの景観、船舶、港まつり等のイベントをテーマとした写真を募集します。

応募規格 四ツ・ワイド四ツ切り、A4サイズ

応募写真の提出 8月7日(金)までに〒040-8666(住所不要) 港湾空港振興課(☎21-3493)へ。



クルーズ客船 「ダイヤモンド・プリンセス」 入港イベント



詳しい内容は市のHPに掲載します。

日時 7月14日(火)・23日(木) 9:00～23:00

会場 港町ふ頭

お問合せ 港湾空港振興課 ☎21-3493

HP <http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/soshiki/port-dev/>

HP

7月20日(海の日)は、国際水産・海洋総合研究センターへ行こう！

会場 国際水産・海洋総合研究センター(弁天町20-5)

お申込み・問合せ 函館国際水産・海洋都市推進機構 ☎21-4700



水産海洋講演会 「深海魚～暗黒街のモンスターたち」

時間 13:00～14:30

講師 尼岡 邦夫 氏(北海道大学名誉教授)



MARE(マーレ) 海を学ぶ体験型教育プログラム **要申込**

北海道大学が認定する「海のプロデューサー」である塩見浩二氏・工藤世一氏を講師に迎え、小中学生向けのプログラムを開催します。

時間 10:30～12:00 「水鳥たちのウエットランド食堂」

15:00～16:30 「プランクトン・レース」



試乗体験 ヨットに乗ろう！ **要申込**

時間 14:00～15:00、15:30～16:30

※ 申込順・定員となり次第締切。



タッチプールで 海の生き物に触れよう

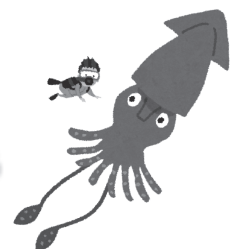
時間 10:00～16:00



第2回表千家流学校茶道茶会

時間 10:00～15:00

お問合せ 表千家同門会函館支部 ☎53-5065



HP **博物館特別展**
千島樺太交換条約と
アイヌ



期間 7月11日(土)～8月30日(日)
 ※ 7月20日を除く月曜日と7月21日(火)は休館
 入館料 一般400円、高校・大学生200円、
 小中学生100円
 ◎**展示解説セミナー** (要入館料)
 日時 7月11日(土) 13:30～15:00
 会場 函館博物館
 お申込み 当日直接会場へ
 ◎**講演会「写真で巡る千島アイヌの歩み」**
 日時 7月26日(日) 13:30～15:00
 会場 函館市公民館
 お申込み 当日直接会場へ
 お問合せ 函館博物館 ☎23-5480

HP **多彩なイベントを実施**
箱館奉行所



開館5周年記念事業
 7月29日(水)、五稜郭入口広場に瓦版屋が登場するほか、奉行所前広場での巴太鼓ジュニアの演奏(13:00、15:00の2回)や衣装を着ての記念撮影(9:00～17:00)をお楽しみいただけます。また、通常入館者先着100人に素敵なプレゼントを用意しています。
奉行に変身・記念撮影 (要入館料)
 奉行所大広間で袴や打ち掛け等の衣装を着て、記念撮影できます。
 日時 7月7日(火)・25日(土)、8月1日(土) 9:00～17:00
 お申込み 直接、奉行所へ

クイズで巡る五稜郭と箱館奉行所 (要入館料)
 日時 7月4日(土) 13:30～15:00
 定員 中学生以上50人(申込順)
 お申込み 直接、管理事務所(奉行所向かい)へ

◎**土曜講座「五稜郭・箱館奉行所をめぐる」** (要入館料)
 日時 7月11日(土) 13:30～15:00
 定員 高校生以上25人(申込順)
 お申込み 6月27日(土)から電話申込み

アカデミー「文献資料からわかった箱館奉行所の姿」 (要入館料)
 日時 7月19日(日) 13:30～15:00
 定員 高校生以上20人(申込順)
 お申込み 7月5日(日)から電話申込み

折り紙講座 (要入館料)
 日時 7月29日(水) 14:00～16:00
 定員 小学生と保護者60人(30分毎1回15人)
 お申込み 直接、奉行所へ
 お問合せ 箱館奉行所 ☎51-2864

夏の暴力追放運動 7/21 ▶ 8/20
 暴力団等に関するお問合せ・ご相談
 北海道暴力追放センター函館支局 ☎35-5982

◎ **旧函館博物館一号・二号の公開**

明治12年開場の旧函館博物館一号と、明治17年開場の二号の内部を案内します。
 日時 8月11日(火) 10:30～12:00、13:30～15:00
 定員 各10人(申込順)
 申込開始 7月28日(火) 9:00
 お申込み 電話で、函館博物館(☎23-5480)へ。

HP **教育フォーラム2015 in函館**
～子どもたちの明るい未来のために～

日時 7月27日(月) 9:45～16:00
 会場 ロワジールホテル函館
基調講演 「子どもに育成すべき資質・能力」
 講師 渡瀬恵一氏(玉川学園学園学術部長)
特別講演 「新しい時代にふさわしいカリキュラムや授業の在り方」
 講師 合田哲雄氏(文部科学省初等中等教育局教育課程課長)
パネルディスカッション 「子どもの資質・能力を育むために」
 お申込み・問合せ 北海道教育センター ☎57-8251

〈広告〉 **准看護師 から 看護師 へ**

27年4月より新校舎
『東北福祉大学仙台駅東口キャンパス』へ移転!
 北海道新幹線で函館から仙台まで最速約2時間30分!
 仙台で学んでみませんか?(平成28年3月新幹線開業予定)
 看護師養成所 *2年課程*
 【通信制】

学校説明会 日程 【教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座(条件あり)】

8月23日(日) 11時1分 14:00～16:00
函館会場 ◆函館市地域交流 まちづくりセンター
 ●最寄地区 他会場(詳しくはお問合わせください)
 7/5(日) 青森会場 9/6(日) 八戸会場

出願期間 第1次 第6次
 7月1日(水)
 H28 3月17日(木)

講座・教室案内

●は「まなびと広場」選択科目です。
 ㊦は施設の休館日です。

●あいよる21＝総合福祉センター（22-6262・若松町33-6）
 ●ふるる函館＝青少年研修センター（23-5961・谷地頭町5-14）

講座・教室名	日時・会場	対象	定員	費用	申込み・問合せ(☎)など	
㊦夏休み・親子でチャレンジ 立体紙組み細工	8月6日 午前10時～正午 ●女性センター	小学生と保護者	10組 (申込順)	教材費 200円	7月6日午後1時から 電話または直接申込み 女性センター (23-4188) ※託児要予約 (6カ月～未就学)	
㊦もしもの時に備える 保険と年金あしん講座	8月20日 午後1時半～3時 ●女性センター	市内在住・在勤 の方	50人 (申込順)	無料	7月22日午後1時から 電話または直接申込み	
㊦健口(けんこう)教室	7月24日 午後1時半～3時 ●総合保健センター	40歳以上の方	20人 (申込順)	無料	電話申込み 口腔保健センター (56-8148)	
運動 教室	初めてのエアロビクス	8月5日～9月23日の水曜日(全8回) 午前10時～11時 ●健康増進センター	18歳以上の市民	各50人 (抽選)	各1,600円	7月6日・8日～12日の午前 9時～正午・午後1時～ 4時半・午後5時半～8時 半に健康増進センター(総 合保健センター4階)で直 接申込み ※12日の受付は午後4時半 まで
	初心者のための 健康体操教室	8月5日～9月23日の水曜日(全8回) 午後2時～3時 ●健康増進センター				
	簡単ヨガ教室	8月7日～9月25日の金曜日(全8回) 午前10時～11時 ●健康増進センター				
	ゆったりストレッチ教室	8月7日～9月25日の金曜日(全8回) 午後2時～3時 ●健康増進センター				
初心者のための トレーニングマシンコース	①8月5日～9月23日の水曜日(全8回) 【午前】9時15分【午後】1時15分 ②8月7日～9月25日の金曜日(全8回) 【午前】9時15分【午後】1時15分 ●健康増進センター		各20人 (抽選)		健康増進センター (32-1511(㊦火曜日)) ※電話申込不可 ※1人につき、各曜日1講 座まで申込可能 ※トレーニングマシンコ ースの所要時間は2時間 ※受講料は、当選後7月15 日～20日に納入(未納者 は当選無効)	
㊦市民健康教室「息切れ・咳・ たんを加齢でおこる肺の病気」	7月30日 午後2時 ●新川町会館(新川町21-4)	市民	なし	無料	直接会場へ 健康増進課 (32-2216)	
もの忘れカフェ 「生前整理(終活)について」	7月18日 午後1時半～3時半 ●あいよる21	市民	なし	無料	直接会場へ 函館認知症の人を支える会 (27-4060・木曜午前10時～午後3時)	
障害者デイサービス 「肢体・内部障害者対象水泳教室」	8月1日～11月21日の土曜日(全12回) 午前10時～正午 ●あいよる21	障害者手帳を持つ18歳 以上の肢体・内部障害者	20人 (申込順)	無料※	電話で、身体障害者福祉団体連合会(26-8156(㊦月曜・ 祝日))※住民税課税額等により有料となる場合あり	
精神保健家族セミナー 「医師の講話」	7月30日 午後2時半～4時半 ●総合保健センター	精神障がい者(主に統合 失調症)を抱える家族	なし	無料	電話申込み 函館地域生活支援センター (54-6757)	
難病患者さんのための サポート教室	7月18日 午後1時～3時 ●総合保健センター	神経難病の方と その家族	なし	無料	7月17日までに電話申込み 保健予防課 (32-1539)	
調理師国家試験受験者 事前講習会	8月5日～7日(全3回) 午前9時～午後5時 ●大妻高校	調理師国家試験 受験者	なし	20,000円	7月15日までに電話で、北海道全調理師会函館支部担 当者(090-8908-8194佐々木)	
食品衛生責任者養成講習会	7月30日 午前10時～午後5時 ●ホテル函館ロイヤル	18歳以上の方	130人 (申込順)	6,200円	7月24日までに直接申込み 函館食品衛生協会 (55-6898)	
両親学級	7月10日 午後1時半～3時半 ●総合保健センター	妊娠4カ月以降の 初妊婦と夫・家族	25組 (申込順)	無料	電話申込み 母子保健課 (32-1533)	
児童センター 「親子夏休み工作教室」	8月5日・6日 午前10時～正午 ●児童センター	小学生と保護者	20人 (申込順)	教材費実費	7月1日～18日に 直接申込み 児童センター (23-7428)	
㊦夏休み企画! 工作体験 ～オリジナル茶碗づくり～	8月9日 午前10時～正午 ●道南四季の杜公園	小学生 (保護者同伴)	各20人 (申込順)	教材費 1,500円程度	7月9日から電話申込み 道南四季の杜公園 (34-3888)	
㊦ハーブ講習会 ～美味しいハ ーブティーのブレンドと効能について～	8月23日 午前10時～正午 ●道南四季の杜公園	18歳以上の方	なし	教材費 1,000円程度	7月23日から電話申込み	
定期普通救命講習	7月1日・8日・15日・22日・29日 午後1時半～4時半 ●消防本部	市民	各20人 (申込順)	無料(テキスト 希望は141円)	電話で消防本部救急課(27-0099) ※実技を行うため動きやすい服装で参加ください	
㊦「源氏物語」と道南のことば	7月22日 午前10時～11時半 ●亀田福祉センター	18歳以上の方	30人 (申込順)	200円	7月4日午前9時から 電話申込み 亀田福祉センター (42-7023(㊦月曜日)) ※工作は汚れてもよい服装で	
㊦ゴスペルに挑戦	7月11日 午前10時～11時半 ●亀田福祉センター	小学生	各20人 (申込順)	無料	7月2日午前9時から 電話申込み	
㊦夏休み作品 木工工作! バードコールを作ろう	7月25日 午前10時～11時半 ●亀田福祉センター			教材費 300円		
㊦ひめトレ&やさしいヨガ	7月10日・24日 午後2時～3時 ●青年センター	市内在住・在勤 の女性	各16人 (申込順)	各800円	電話または直接申込み 青年センター (51-3390(㊦水曜日)) ※着つけ教室は学割あり	
㊦骨盤矯正ストレッチ教室	7月7日・14日・21日 午前10時～11時 ●青年センター	市民	各20人 (申込順)			
㊦ゆかた着つけ教室	7月8日・9日(全2回) 午後7時15分～8時45分 ●青年センター	市内在住・在勤 の女性	12人 (申込順)	1,800円※	電話申込み	
㊦美しくびれを手に入れる! ペリダンス教室	7月4日・11日・18日 午後7時15分～8時15分 ●青年センター		各30人 (申込順)	各800円		
㊦函館マザーズバンド ぽっぽちゃんお座敷ライブ	7月5日 午前11時～正午 ●亀田青少年会館	市民	なし	無料	直接会場へ 亀田青少年会館 (41-4383(㊦月曜日))	
㊦亀田川のいきものをさがそう	7月25日 午前9時15分～午後1時 ●亀田青少年会館	小学生と保護者	40人 (申込順)	300円	電話または直接申込み	
㊦地球まるごとシリーズ ①フランス語②タイ語	①7月8日②7月15日 午後7時～8時 ●ふるる函館	市民	各10人 (申込順)	各1,000円	7月2日から電話申込み (①7日②14日まで) ふるる函館 (23-5961(㊦月曜・祝日))	
㊦宇宙と天体シリーズ 「夏の星座を見てみよう」	7月17日 午後7時～8時半 ●函館博物館	小学生と保護者	15人 (申込順)	無料	7月3日午前9時から 電話申込み	
㊦わくわく科学教室 「ドライアイスで遊ぼう」	7月30日 午後1時半～4時 ●旧函館博物館1号	小学生 (保護者同伴可)	20人 (申込順)	300円	7月10日午前9時から 電話申込み	
㊦わくわく科学教室 「乾燥剤でなき砂を作ろう」	8月1日 午後1時半～4時 ●函館博物館	小中学生と 保護者	15人 (申込順)	無料	7月15日午前9時から 電話申込み 函館博物館 (23-5480(㊦月曜日))	
㊦夏休み自由研究 「鉄道車両の仕組みと」R見学会」	7月29日 午前10時～正午 ●JR函館運輸所	小学生と 保護者	40人 (申込順)	無料	7月9日午前9時から 電話申込み	
㊦夏休み自由研究 「黒曜石で矢じりを作ろう」	8月6日 午後1時半～4時 ●函館博物館	小学4～6年生 と保護者	15人 (申込順)	500円	7月16日午前9時から 電話申込み	

ご案内

※費用の記載がない場合は無料
※申込み方法のないものは直接会場へ

催し

市民の森アジサイフェスタ

日時 7月26日(日)
午前10時～午後3時
内容 挿し木体験、クイズ等
お問合せ 住宅都市施設公社
☎40・3605

湯川・入舟町前浜 海水浴場オープン

湯川海水浴場 7月18日(土)～8月18日(火)
時間 午前10時～午後4時半
入舟町前浜海水浴場 7月25日(土)～8月18日(火)
時間 午前10時～午後4時

※ 駐車台数が限られるため
公共交通をご利用ください。
お問合せ スポーツ振興課
☎21・3475

甲種防火管理新規講習会

日時 7月28日(火)・29日(水)
(2日間)
会場 消防本部5階
定員 100人(申込順)
受付期間 7月6日(月)～10日(金)
▽その他の方 7月8日(水)～10日(金)

申込方法

消防本部・各消防署・各支署・各出張所で所定の用紙に写真(4×3cm)を添付しお申込み。
お問合せ 消防本部予防課
☎22・2144

発明相談《予約制》

日時 7月22日(水)
午前11時～午後4時
会場 函館商工会議所
お申込み 同会議所経営支援課
☎23・1181

社会を明るくする運動

7月は「社会を明るくする運動」の強調月間です。
期間中は「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」をテーマに街頭宣伝等、各種の活動が行われます。
第23回市民のつどい
7月16日(木)市民会館
お問合せ 函館地区保護司会
☎83・2021

家族介護者交流事業

在宅で高齢者等を介護する方々の元氣回復を図る無料の日帰り交流会です。
実施日 7月21日(火)
お申込み 7月10日(金)までに
申込書を郵送・FAXで、
函館市社会福祉協議会(☎23・2226 FAX23・2224)へ。

募集

「障がい者のふれあい交流事業」参加者募集

ボランティアと一緒にレクリエーションを行います。

開催日 8月23日(日)
会場 あいよる21
定員 市内在住の障がい児・者50人(申込順)
お申込み 7月1日(水)～8日(水)に函館市社会福祉協議会(☎23・2226 FAX23・2224)へ。

はこだてチャレンジサークル「つばさ」の参加者募集

日時 8月8日(土)午前10時
会場 函館短期大学
対象 市内在住で知的・情緒の特別支援学級・特別支援学校等に在籍する小中学生
申込期限 7月24日(金)
※ 申込方法等の詳細は生涯学習文化課(☎21・3566)へお問合せください。

クルーズ客船 7月の入港予定



HP

ダイヤモンド・プリンセス(係留場所:港町ふ頭)
14日(火)・23日(木) 9:00入港、23:00出港
※ 入出港時間は変更になる場合があります
お問合せ 港湾空港振興課 ☎21-3493

愛の血液 助け合い運動

7月は、「愛の血液助け合い運動」月間です。特に400ml献血・血小板成分献血が医療機関から必要とされています。



皆さんのご協力をお願いします。
お問合せ 赤十字血液センター ☎56-2218
HP <http://www.hokkaido.bc.jrc.or.jp/>

夏の交通安全運動

7/11～20

- 子供と高齢者の交通事故防止
- 飲酒運転、居眠りなど観光・レジャー型の交通事故防止
- 自転車・二輪車の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用

市内の交通事故発生状況(27年5月累計)
発生件数 260件(対前年比74件減)
死者数 1人(対前年比2人減)
傷者数 301人(対前年比111人減)

お問合せ 交通安全課 ☎21-3190

社会教育施設のご案内

臨時開館

函館博物館《特別展開催のため》
7月20日(月)、31日(金)

臨時休館

函館博物館《展示替・振替休館のため》
6月29日(月)～7月10日(金)、7月21日(火)
市民プール《器材点検のため》
7月7日(火)、24日(金)

市民プールの使用制限

全館《専用使用のため》
7月10日(金)～12日(日)

※ 一般開放の予定時間については、市民プール(☎52-7452)へお問合せください。

ご案内

「平和への願い」をこめて 折り鶴をお寄せください

寄せられた折り鶴は、長崎市で開催される平和祈念式典に参加する平和大使（市内の中学生）が持参し、平和の祈りをこめて捧げます。
折り鶴は、総務課（市役所6階 ☎21・3647）までご持参願います。
募集期間 7月1日(水)～17日(金)（期日厳守）

慰霊友好親善事業 参加者募集

戦没者遺児を対象とした、慰霊友好親善事業（慰霊追悼等の実施）の参加者を募集しています。

お問合せ 日本遺族会事務局
☎03・3261・5521

HP 函館市文化賞の募集

ご推薦いただいた候補者を市文化賞審議会で審議し、受賞者を選考します。

推薦対象 函館市の文化（芸術および科学）の発達に貢献した個人または団体
※ 他薦のみ

推薦受付 7月15日(水)まで
お問合せ 生涯学習文化課
☎21・3566

HP 第55回市民文芸作品募集

公募要項は、中央図書館・地区図書室で配布するほか、図書館のHPに掲載します。

募集期間 7月2日(水)～9月29日(火)（消印有効）

募集作品 小説・文芸評論・ノンフィクション・随筆・詩・短歌・俳句・川柳

応募方法 郵送で、〒04010001五稜郭町26番1号中央図書館「市民文芸作品係」へ。

お問合せ 中央図書館
☎35・5500

青函子ども会交流

開催日・開催地

9月12日(土)・13日(日)函館市
9月26日(土)・27日(日)青森市
募集人員 両開催地に参加できる市内の小学5・6年生5人程度（初めての方優先）
参加費 2000円

お申込み 7月31日(金)までに

FAXで、住所・氏名・学年・電話番号を記入し、NPO法人函館市子ども会育成連絡協議会（☎26・2633）へ。お問合せはFAXに内容を記載いただければ折り返し連絡します。

青函ツインシティ交流 青函子ども絵画展作品募集

函館市と青森市の交流事業として開催する絵画展の作品を募集します。

募集テーマ ①青森市に紹介したい函館市の風景・行事・産品など②青森市の風景・行事・産品など③新幹線および新幹線開業後の自分の夢やまちの将来像など

対象 市内在住の小学生

作品規格 ①自作・未発表のもので一人1点②画用紙四つ切または八つ切大に着色※色材料は自由③作品の裏面に題名・学校名・学年・氏名（ふりがな）を記入

入選者等 入選者には、賞状と副賞を贈呈するほか、青函両市で開催予定の絵画展で作品を展示します。

提出方法 7月1日(水)～9月11日(金)に〒040108666（住所不要）国際・地域交流課（☎21・3634）へ持参または郵送

千代台公園庭球場の 利用申込受付（9～10月分）

受付期間 7月31日(金)

お申込み 午後5時まで
千代台公園庭球場
☎31・6993

※ 所定の様式で団体登録と希望曜日を届出ください。（返信用52円切手が必要）

野球場申込抽選会 （8～10月分）

対象施設 新川公園・根崎公園・西桔梗の各野球場

日時 7月10日(金)午後6時半

会場 市民ホール2階会議室

お問合せ スポーツ振興課
☎21・3475

随時利用の受付

7月22日(水)受付開始

■新川・根崎公園の各野球場はスポーツ振興課（☎21・3475）まで。
■西桔梗野球場は同球場（☎49・3384）まで。

HP

学校開放（スポーツ開放）後期（11～3月）利用申込

27年度後期の利用を希望する団体は、事前に申込書を提出してください。申込書は、スポーツ振興課で配付するほか市のHPに掲載します。現利用団体には学校経由で申込書等を配付します。

申込書配付期間 7月1日(水)～17日(金)

提出期限 7月29日(水)まで
お問合せ スポーツ振興課
☎21・3477

医療、福祉、介護で皆様のパートナーを目指します。

〈広告〉

医療法人社団 向仁会
函館市住吉町2番13号
TEL.0138-22-3166

住慶の郷・住慶クリニック
よろこびの家 景吉慶
よろこびの家 栄日家
よろこびの家 住家
よろこびの家 住家
函館市地域包括支援センター よろこび
よろこび定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所
サービス付き高齢者向け住宅 福寿庵
居宅介護支援事業所 函館在宅ケア

函館市住吉町2番13号 TEL.(0138) 22-3166
函館市栄町16番16号 TEL.(0138) 23-2777
函館市私権町1番43号 TEL.(0138) 32-7070
函館市日吉町3丁目20番25号 TEL.(0138) 33-0505
函館市谷地頭町3番8号 TEL.(0138) 24-0606
函館市港町2丁目2番25号 TEL.(0138) 62-6161
函館市住吉町5番22号 TEL.(0138) 22-3227
函館市万代町1番7号 TEL.(0138) 83-1355
函館市美原2丁目7番21号 TEL.(0138) 34-3556

株式会社 サポートライフ 函館本社
函館市美原2丁目7番21号 万勝ビル1F
TEL.0138-46-0255

特定施設入居者生活介護施設介護付有料老人ホーム
 泰安の郷 和華竹 小樽市若竹26番1号 TEL.(0134) 31-6620
 特定施設入居者生活介護施設介護付有料老人ホーム
 泰安の郷 舟海 函館市船見町5番9号 TEL.(0138) 24-0088
 ■グループホーム 認知症対応型共同生活介護
 泰安の郷 海願 函館市海岸町9番30号 TEL.(0138) 62-5577
 サービス付き高齢者向け住宅
 いこい 函館市谷地頭町31番12号 TEL.(0138) 83-2855
 サービス付き高齢者向け住宅
 なごみ 函館市神山町246番1号 TEL.(0138) 55-0220

〔介護付有料老人ホーム施設概要〕●類型/介護付有料老人ホーム●居住の権利形態/終身建物賃貸方式●利用料の支払方法/月払い方式●入居の要件/要支援1～2・要介護1～5●介護保険/北海道指定介護保険特定施設●居室区分/全室個室●介護にかかわる職員体制/3:1以上

市立函館病院 市民公開がん講座

HP

テーマ **がんと共に生きる**
～がんサバイバーと緩和ケア～

日時 7月16日(木) 午後2時
会場 市立函館病院 2階講堂
講師 山崎 裕 (緩和ケア科科長)
お問合せ 市立函館病院 管理部庶務課
☎43-2000 (内線4206)

「市民パワー」を応援！ 函館市指定NPO法人を募集

HP

7月は「函館市控除対象特定非営利活動法人の指定の手続等に関する条例」に基づく「函館市指定NPO法人」の指定申出期間です。指定基準など詳細はお問合せください。
公募期間 7月1日(水)～31日(金)【必着】
お問合せ 企画管理課 ☎21-3621

市営 函館けいりん

HP

7月



青森競輪 F I

場外発売 (青森競輪場)
13日 14日 15日

寛仁親王牌競輪 G I

場外発売 (弥彦競輪場)
17日 18日 19日 20日

名古屋競輪 F I

場外発売 (名古屋競輪場)
21日 22日 23日
函館ナイター競輪 21日～23日全レース併用発売

函館ナイター競輪

第6回後節 F II
21日 22日 23日

福井記念競輪 G III

場外発売 (福井競輪場)
25日 26日 27日 28日
函館ナイター競輪 28日全レース併用発売

函館ナイター競輪

第7回 F II
28日 29日 30日

四日市記念競輪 G III

場外発売 (四日市競輪場)
30日 31日 8/1日 2日
函館ナイター競輪 30日全レース併用発売

お知らせ

7月イベント「水遊び広場」開催！
詳しくは函館けいりんのHPへ
お問合せ 競輪事業部 ☎51-3121
HP <http://keirin.hakodate.jp>

※費用の記載がない場合は無料
※申込み方法のないものは直接会場へ

東山墓園返還墓地の貸付

対象 ▼市内に住所または本籍を有する方▼市内に親族を有する方▼市内にあるお墓を改葬しようとする方
貸付条件 ▼市外在住の場合 市内在住の代理人の選定が必要※市外の方の使用料は5割増し▼使用許可から3年以内にお墓を建てること
募集人員 25人程度
※一世帯1申込み
お申込み 7月6日(月)～8日(水)の午前8時45分～午後5時半に住宅都市施設公社(亀田支所2階)☎40・3605)へ。
抽選 7月29日(水)午前10時
市役所8階大会議室

大人のインターンシップ

職場体験を通じて就職活動の幅を広げてみませんか。
対象 15～39歳までの求職者(在職者は参加不可)
日時 オリエンテーションⅡ 8月7日(金)午後1時～3時
会場 北海道国際交流センター(元町14番1号)
お申込み・問合せ はこだて若者サポートステーション ☎22・0325

福祉マンパワー活用講習会

福祉職場への就職希望者・福祉に興味のある方等を対象に講習会を開催します。
日時 7月17日(金)
午前10時～午後3時半

会場 あいよる21

お問合せ 函館市福祉人材バンク ☎23・8546

「水と緑の祭典」参加者募集

日時 7月29日(水)午前10時～午後3時※雨天時順延30日(木)
内容 ▼見学会(新中野ダム、森林)▼記念工作▼花植え
会場 新中野ダム周辺
対象 小学生(引率者含む)2～4人を1チーム)
定員 50人(申込順)
お申込み 7月1日(水)～7日(火)に市のHPに掲載の様式で河川課(☎22・4005) kawa@city.hakodate.hokkaido.jpへ。
お問合せ 河川課 ☎21・3436

環境推進課からのお知らせ

ダンボール箱を利用した生ごみ堆肥づくり講習会
日時 7月23日(木)
午後2時～3時半
会場 中央図書館
定員 100人(申込順)
申込期日 7月16日(木)

環境ふれあい教室

水生生物調査などを通して自然の大切さを学びます。
日時 8月6日(木)
午前9時～午後0時半
集合場所 環境部庁舎
※バスで道南四季の杜公園に移動します。
対象 市内の小学3年生以上と保護者50人(申込順)
申込期日 7月10日(金)
◎お申込み 住所・氏名・電話番号

節電チャレンジモニター募集

電力測定器を使用し節電に取り組み市内在住のモニターを募集します。
定員 10世帯(抽選)
期間 8月1日(土)～9月30日(水)
お申込み 7月10日(金)までに、住所・氏名・電話番号を環境総務課(☎51・0758) kikaku@city.hakodate.hokkaido.jpへ。
※件名は函館市節電チャレンジモニター申込

ご案内

「高齢者趣味の作品展」 作品募集

8月に市役所で行う作品展の展示作品を募集します。
募集作品 市内在住で60歳以上の方が作成した書道、陶芸、手芸、絵画作品など
お申込み 7月6日(月)～10日(金)に電話で、高齢福祉課(☎21・3081)へ。

健康

HP 骨粗しょう症検診《予約制》

日時 毎週月曜日(祝日等を除く)の午後1時～3時
場所 総合保健センター
対象 検査日に、40・45・50・55・60・65・70歳の女性
料金 500円
※ 健康保険高齢受給者証・非課税証明書の提出等により無料になる場合があります。
予約先 医師会健診検査センター(☎57・6571平日午前9時～午後5時)
お問合せ 健康増進課 ☎32・1545

B型・C型肝炎ウイルスに感染している人が300万人以上いると推定されています。「早期発見・早期治療」により肝硬変や肝がんなどへの進行を防ぐことができます。

肝臓週間パネル展
期間 7月27日(月)～8月2日(日)
会場 総合保健センター
肝炎ウイルス検査
小学3年生以上の市民で肝炎ウイルス検査未受診者は、無料で検査を受けられます。
お問合せ 保健予防課 ☎32・1547

HP 特定健康診査

受診の際は、受診券と健康保険証を持参ください。
対象 函館市国民健康保険に加入し、27年度中に40歳になる方から74歳までの方
※ 4月2日以降に国保に加入し受診を希望する方は、お問合せください。
個別健診 市が指定する医療機関で直接受診できます。
集団健診 日程・会場は本紙6月号に折込のけんしんカレンダーをご覧ください。
※ 後期高齢者医療制度の加入者も同様の健診を受けることができます。
お問合せ 国保年金課 ☎32・2215

HP 胃がん集団検診《予約制》

日程・会場は本紙6月号に折込のけんしんカレンダーをご覧ください。
対象 35歳以上の市民
料金 1000円
※ 保険証の提示等により料金が無料になる場合があります。
お申込み 健康増進課 ☎32・1532

お知らせ

HP 特定医療費(指定難病)の助成制度

対象疾病の拡大
7月から特定医療費の助成の対象となる指定難病が306疾病に拡大されました。特定医療費の支給が認定されると、対象疾病の医療費の自己負担割合が3割から2割に引き下げられるなどの助成が受けられます。
すでに認定を受けている方の更新
特定医療費およびウイルス性肝炎進行防止対策医療受給者証の更新案内を7月初旬に送付します。申請受付は9月末までですが、早めの手続きをお願いします。7月中旬に

なっても更新案内が届かない場合は、ご連絡ください。
お問合せ 保健予防課 ☎32・1547

HP 児童手当「現況届」の提出はお済みですか?

児童手当を受給している方は、毎年6月中に「現況届」の提出が必要です。対象者には5月末に書類を送付しましたので、未提出の方は必ず提出してください。
※ 公務員の方は、職場での手続きとなります。
お問合せ 子育て支援課 ☎21・3267

ひとり親家庭等・子ども重度心身障害者医療費受給者証の更新

現在お持ちの受給者証の有効期限は7月末までです。所得額等を審査し受給資格が継続する方の新しい受給者証は7月下旬までに送付します。
お問合せ
▽ひとり親家庭等・子ども子育て支援課 ☎21・3181
▽重度心身障害者障がい保健福祉課 ☎21・3187

7月28日は日本肝炎デー

日本には気づかないうちに

お問合せ

お問合せ



サービス付き高齢者向け住宅 3月1日(日) OPEN

ケアヴィレッジほくおう湯の川 入居者募集中

心と心のつながりを大切にしたい。

サービス付き高齢者向け住宅 ケアヴィレッジほくおう湯の川
湯川町3丁目12-15 TEL:0138-57-7585

【概要】■函館市湯川町3丁目12番15号 ■交通/函館バス停留所「飯崎」より徒歩1分 ■契約形態/賃貸借契約 ■賃貸戸数/98戸 ■建物構造/鉄筋コンクリート造地上3階建 ■居室の広さ/16㎡

HOKUO
ほくおうグループ

株式会社 ほくおうサービス
札幌市西区八軒1条西1丁目3番15号 ☎011-215-8112

市税・保険料の納期限

7/31

- 固定資産税（第2期）
- 国民健康保険料（第2期）
- 後期高齢者医療保険料（第1期）
- 介護保険料（第4期）

便利な口座振替・自動払込をご利用ください

国保・後期高齢者医療保険料

7月の夜間納付相談窓口

日時 9日(木)・23日(木) 午後5時半～8時

お問合せ 国保年金課 ☎21-3153

プレミアム付商品券の販売

12,000円分の商品券（1,000円×12枚綴り）を10,000円で購入できます。

販売開始 7月25日(土)から

販売場所・商品券取扱店 販売前に全戸配付するチラシや市のHP等でお知らせ

お問合せ 商品券事務処理センター ☎38-1029

徘徊高齢者の情報を 函館市ANSINメールで 配信

行方不明の高齢者を、早期に発見・保護するため、捜索活動への協力をお願いします。

配信開始 7月から

配信カテゴリ 安心・安全情報

※ 配信は平日の午前8時45分～午後5時半。

お問合せ 高齢福祉課 ☎21-3081

買え買え詐欺に ご注意ください！

貴金属や会社債権、老人ホームの入居権等のパンフレットを送り付けた上、別の会社を名乗り「商品を代わりに買ってあげれば高値で買い取ります」などという電話を掛け、高額な商品等を購入させる手口の詐欺が多発しています。

うまい話にはすぐに飛びつかず、まずは落ち着いて家族や身近な人に相談しましょう。

お問合せ 消費生活センター ☎26-4646

※費用の記載がない場合は無料

※申込み方法のないものは直接会場へ

住所の届出はお済みですか

引っ越し後、14日以内に転入・転居の届出が必要です。（住み始める前の届出は受付できません。）また、市外へ引っ越しする場合は、あらかじめ転出届が必要です。

本年10月にマイナンバーを通知しますので、それまでに正しい住所のお届けをお願いします。

必要書類等 ▽本人確認書類（運転免許証、健康保険証等）▽住民基本台帳カード（所持者のみ）▽転出証明書（転入届のみ）▽転出証明書（転入届のみ）住民基本台帳カードを使用し転出届をした場合はそのカード）
※ 代理人・外国人の届出は市のHPをご覧ください

戸籍住民課（☎21・3173）へお問合せください。
受付窓口 戸籍住民課（市役所1階）または各支所

公的年金等の収入が 400万円以下の方へ

公的年金等の収入金額が年400万円以下で、年金以外の所得が20万円以下の方は、所得税の確定申告は不要です。しかし、年金の源泉徴収票に記載された所得控除（配偶者・扶養・障害者）が実態と違う方、医療費控除などがある方は、市に申告することで市・道民税が軽減または非課税となる場合があります。
「27年度市民税・道民税納税通知書」の5ページで所得

控除の内容を確認し、該当する場合はお問合せください。
お問合せ 税務室市民税担当 ☎21・3213

国民年金保険料 免除・納付猶予申請の受付

27年度分の免除・納付猶予申請を7月から開始します。26年度以前の申請漏れがある方は早めに手続きください。
お問合せ 国保年金課 ☎21・3159

障害基礎年金の現況届

対象者には、7月上旬に日本年金機構から現況届が送付されます。7月中に市役所・各支所の年金担当窓口へ持参

するか郵送してください。
郵送先 〒040-8666
（住所不要）国保年金課
お問合せ 国保年金課 ☎21・3159

国民健康保険 「高齢受給者証」の更新

8月1日から有効の新しい高齢受給者証を7月下旬に送付します。有効期限切れの受給者証は8月以降に国保年金課（☎21・3145）または各支所にお返しください。
新たに70歳になる方
誕生月の翌月（一日生まれの方は当月）から適用となります。函館市の国保に加入中の方には誕生月の末日（一日生まれの方は前月末）までに

高齢受給者証を送付しますので事前の手続きは不要です。
お問合せ 国保年金課 ☎21・3145

後期高齢者医療制度

■保険料額決定通知書

7月中旬に送付します。26年10月以降保険料の年金引き去りができなかった方は、7月～9月分が納付書または口座振替払いとなります。

■保険証などの更新

7月下旬送付予定です。保険証は色が橙色に、減額認定証（世帯全員が住民税非課税の方が対象）は桃色に変わります。

お問合せ 国保年金課（☎21・3184）または各支所

恵山支所

〒041-0525 函館市日ノ浜町127番地
☎85-2331(代表) ☎85-2658

椴法華支所

〒041-0611 函館市新浜町156番地1
☎86-2111(代表) ☎86-2837

南茅部支所

〒041-1692 函館市川汲町1520番地
☎25-5111(代表) ☎25-5110

椴 川のせせらぎを聞きながら陶器を作ってみませんか? ～体験教室事業「陶芸教室」参加者募集～



手作りのマグカップやお皿は愛着がわき食卓の話題を誘うものです。講師が親切丁寧に教えますので、初めての方も気軽にご参加ください。

- 日 時 ▷型作り 7月25日(土)
▷釉薬・模様付け 8月29日(土)
※ とともに午前9時から正午まで
- 会 場 陶工房「夢窯」(絵紙山町2番地7)
- 講 師 毛綱 光晴 氏
- 定 員 7人(申込順)
- 対 象 小学生以上の市民で、型作りと釉薬・模様付けの両方に参加できる方(小中学生は保護者同伴)
- 教 材 費 1,000円(粘土代等)
- 申込期間 7月10日(金)まで
- お申込み・問合せ 椴法華教育事務所 ☎86-2451

難病医療助成特別相談日のご案内

難病医療法に基づく医療受給者証の申請についての相談に東部保健事務所の保健師が対応します。相談を希望される方は、直接会場へお越しください。

7月の特別相談日(受付時間は午前9時～正午)

- 27日(月) 戸井生涯学習センター
- 28日(火) 恵山コミュニティセンター
- 29日(水) 南茅部総合センター
- 30日(木) 椴法華総合センター

お問合せ 東部保健事務所 ☎86-3033

行 事 予 定

- 1日(水) 子育てサロン「折り紙あそび」
[10:00] 南南かやべ子育てサロン
 - 〃 巡回健康相談 [9:00] 南総合センター
 - 2日(木) 骨コツ貯筋くらぶ [13:30] 戸瀬田来会館
 - 6日(月) 巡回健康相談 [9:00] 戸生涯学習センター
 - 7日(火) 子育てサロン「七夕まつり」
[9:30] 恵つつじ子育てサロン
 - 8日(水) 椴高齢者ふれあいいいきき学級事業
健康講座「軽運動」 [10:00] 総合センター
 - 10日(金) 子育てサロン「水あそび」
[10:00] 南南かやべ子育てサロン
 - 14日(火) 子育てサロン「交通安全教室」
[9:30] 恵つつじ子育てサロン
 - 〃 巡回健康相談
[9:00] 恵コミュニティセンター
 - 15日(水) 戸井地区ふれあい学園
[9:30] 生涯学習センター
 - 16日(木) 骨コツ貯筋くらぶ [13:30] 戸瀬田来会館
 - 22日(水) 子育てサロン「あそびの広場」
[9:30] 恵柏野会館
 - 〃 子育てサロン「水あそび」
[10:00] 南南かやべ子育てサロン
 - 23日(木) 巡回健康相談 [9:00] 椴総合センター
 - 25日(土) 体験教室事業「陶芸教室」
[9:00] 椴陶工房「夢窯」
 - 29日(水) 子育てサロン「夏まつり」
[10:00] 南南かやべ子育てサロン
- ※ 日程・会場は変更となる場合があります。



あなたの
ほしいものを
パトロール



いつもあなたの
そばにいます。

豊富な品揃え、文具・事務用品の専門店
石田文具

本 社 / 函館市鍛冶1丁目39番11号
小 売 部 / 北斗市七重浜2丁目45-5 TEL(0138) 49-3171(代) FAX(0138) 49-3271
営業時間 / 午前8時半～午後9時迄 日・祝 午前9時～午後9時迄(年中無休)

〈広告〉

1年に1個しか売れない商品でも、
買う方がいらっしやる限りおき続けます。

東部ニュース

TOBU NEWS

4支所管内の情報をお知らせします。



〒041-0305 函館市館町3番地1
☎82-2111 (代表) ☎82-2917

恵 第47回恵山つつじまつり



5月23日から6月7日まで、第47回恵山つつじまつりが開催されました。今年は気温の高い日が続き、イベント開催日の5月24日には、つつじ公園に隣接する前山のつつじが満開となりました。

当日は、つつじ保育園の園児による踊りや、ものまねショーなど多彩なイベントが行われ、訪れた市民や観光客は鮮やかに咲き誇るつつじの景観を背景に大いに楽しんでいました。

戸 勝利を目指して！

～日新中学校体育祭、潮光中学校運動会～



5月30日、日新中学校体育祭および潮光中学校運動会が、青空の下、各中学校グラウンドで開催されました。

全学年が紅白に分かれ、100m走などの個人競技や、ムカデ競争、大縄跳びなどの団体競技が行われ、チームの成績を競い合いました。

それぞれの競技が終わり点数が加算されるたび、生徒たちからは歓声が上がっていました。観戦していた生徒の家族も、身を乗り出し元気に応援し、競技の結果に一喜一憂していました。



南 小型移動式クレーン運転に挑戦！

～南茅部沿岸漁業大学資格取得講座～



5月19日から21日までの3日間、南茅部総合センターで南茅部沿岸漁業大学主催による小型移動式クレーン運転技能資格取得講座が開催され、地元住民18

人が受講しました。

講座では、運転に必要な力学に関する知識などの学科と、荷をつり上げて指定された場所へ安全に移動させる運転などの実技の講習が行われました。

南茅部地域では、昆布養殖や定置網等の水産業などで多くの小型移動式クレーンが使用されており、受講者は最終日の修了試験合格を目指して真剣に取り組んでいました。

椴 さわやかな恵山春山登山が行われました



5月16日、参加者・スタッフ合わせて29人で、椴法華側から登る八幡川コースを經由して恵山に登頂しました。

恵山登山は、春の花と高山植物が咲き始めるこの時期に毎年行われています。雄大な自然の中、講師から植物の説明や災害・動物などによる登山道の変化、火山活動で生み出された岩の話など、要所要所で説明を聞き休憩を取りながら、ゆっくり登山を楽しみました。

移動図書館 ともしび号

11日(土)
椴法華・
南茅部地域
回り

[10:10] 南白尻会館
[11:00] 南南茅部支所
[11:40] 南尾札部会館
[13:40] 南総合センター
[14:20] 南新八幡町会館



25日(土)
戸井・
恵山地域
回り

[9:45] 南青少年会館
[10:50] 南生涯学習センター
[13:00] 南えさん小学校
[14:00] 南恵山支所



コンピュータVS人間

5月31日、公立はこだて未来大学においてコンピュータ囲碁ソフト「Zen」とプロ棋士の公開対局イベントが行われました。囲碁ソフトに3子のハンデをつけて始まった対局は、約2時間の攻防の末、下坂美織2段に軍配が上がりました。



入館者100万人を達成！

6月5日、箱館奉行所の入館者数が、オープンから約4年10ヵ月で100万人を達成しました。記念すべき100万人目の入館者は、市内にお住まいの松村さんご夫婦。「これを機に五稜郭の歴史を勉強したい」と笑顔を見せていました。

フォトギャラリー



市内で行われた行事やイベントなどを写真で紹介します



むし歯なんてないよ！

6月4日～10日の「歯と口の健康週間」にあわせて6月7日、総合保健センターで「親子のよい歯のコンクール」を開催しました。10組の親子が歯の検診を受け、審査の結果、最優秀の親子は全道大会に推薦されました。



舞台裏に潜入

6月16日、芸術ホールで「ステージラボ2015 バックステージツアー」が行われました。参加者は舞台裏や舞台の形を変える様子を見学したほか、音響・照明の機材の操作など普段は味わえない体験をしていました。

～函館国際水産・海洋都市構想～

豊かな海が未来を拓く、知の集積と新たな産業の創出

北海道新幹線がやってくる。

No.14

人口と世帯

観光都市の市民として

函館市観光アドバイザー会議 委員 金道 泰幸 氏

函館は毎年大勢の観光客が訪れる観光都市です。多くの見たいものや食べたいものがあり、わざわざ旅行してまで体験したい特別な魅力に溢れる街なのです。現在は、新幹線開業を機にさらに増えるであろう観光客の受入のためさまざまな準備が進められています。しかし、どんなに準備しても市民のおもてなしの心が無ければ、観光客は二度と来ません。市民としての誇りを持ち、みんなでまた行きたい街函館を作りましょう。

北海道新幹線
開業まで

2015/7/1 から

274日

開業予定日を
2016年3月31日として
カウントしています。

世帯数
143,752世帯(61減)
人口
総数 269,713人(151減)
男性 122,896人(82減)
女性 146,817人(69減)
平成27年5月末現在
()内は前月比